



# 出水高校だより

第六号 令和三年五月二十五日

## 上級学校説明会 主役は君だ！

北薩地区内の中学校において、「上級学校説明会」(中学校によって名称は異なります)がはじまりました。中学生の進路学習の一環

として行われる会です。本来は、各高校の先生方が学校の特色について説明を行う場なのですが、出水高校では本年度から、それぞれ



説明を担当した尾上さん(三笠中)

の中学校の卒業生に、その説明をお願いすることになりました。高校生の目線から、出水高校の気に入っている部分、不満をもっている部分を率直に述べてもらおうと思っています。もちろん、話す内容は、担当する生徒に一切をお任せする予定です。

中学生にとっては、私たちの先輩から高校の実情を話してもらう方が進路選択に役立つはずです。高校生は説明の場に臨むことで、発信力を磨く絶好の機会となります。考查期間中などを除き、できるだけ多くの中学校に生徒を派遣する予

## 生きる力を形に

出水高校出身の新穂文健さん(19)が、福岡市中央区のギャラリーで個展を開催しました。

新穂さんは美術系の専門学校生。高校時代は書道部に所属し、創作書道にも親しんでいました。現在は書道と墨絵を融合させた作品に取り組んでいます。五月十七日の南日本新聞の記事

定です。

二十一日(金)は三笠中で説明会があり、二年生の尾上礼夏さんが説明を担当しました。尾上さんは「出水高校は宿題は多いし、朝課外もあって大変だけど、友達たち同士で勉強を教え合ったりして、とても楽しいです」と後輩たちに話しました。とても分かりやすい説明に、会場から大きな拍手が湧き起こっていました。



新穂文健さん

を読んだ校長が、新穂さんに手紙を送ったところ、「一年少し前に通っていた母校、出水高校出身の方々を知ってもらえて嬉しいです。少しでも貢献できればと思います。」



多彩な作品を披露



作品「欲×鶏」

ています」というメッセージと、個展や作品の画像数が送られてきました。画像に写っている作品はどれも迫力に満ちており、生(なま)で鑑賞したいと心から思いました。新穂さん、ぜひ次は地元で個展を開いてくださいね。待っています。